

# 令和5年第3回定例会

9月1日～9月29日

	審件数	議決・採択	否決・不採択	継続
市長提出議案	9	9	0	0
議員提出議案	13	6	7	0
請願	1	0	1	0
陳情	2	0	1	1

# みたか議会だより

第333号

令和5年(2023年)10月29日

発行・三鷹市議会 ☎0422(44)0249 〒181-8555 三鷹市野崎一丁目1番1号  
三鷹市議会ホームページ <https://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp/>



今回の定例会から傍聴席とインターネット中継画面への字幕表示を開始した(8面参照)

# 令和4年度各会計決算を認定

適正な事務執行で今後も信頼される市政運営を

令和4年度各会計決算額 (単位:円)

会計	歳入決算額	歳出決算額	
一般会計	78,427,041,491	76,118,455,842	
特別会計	国民健康保険事業	17,768,994,269	17,648,789,993
	介護サービス事業	921,373,976	918,373,689
	介護保険事業	14,059,870,814	13,779,905,356
	後期高齢者医療	4,773,441,509	4,767,205,897
合計	115,950,722,059	113,232,730,777	

令和4年度下水道事業会計決算額(単位:円)

区分	決算額
収益的収入及び支出	収入 3,329,370,296
	支出 3,050,650,843
資本的収入及び支出	収入 1,247,527,559
	支出 1,956,144,037

三鷹市議会は令和5年第3回定例会を9月1日から9月29日までの29日間の会期で開催しました。定例会初日、2日目の3日目の本会議(9月1日、4日、5日)では、21人の議員が市政に関する一般質問を行いました(5～7面に一般質問の要旨)。そして、本会議3日目の一般質問終了後、市長から、「議会の議決に付すべき定期借地権の設定を伴う土地の貸付け又は借入れに関する条例」など8件の議案について提案理由の説明が行われました。

4日目の本会議(9月8日)では、2件の議案を所管の委員会に付託した後、令和4年度各会計決算議案6件に対する代表質疑を7つの会派が行いました(4、5面に代表質疑の要旨)。決算議案については、同日設置の決算審査特別委員会に一括して付託され、審査を行いました(3面に決算審査報告の要旨等)。また、1件の請願及び1件の陳情を所管の委員会に付託しました。

5日目の本会議(9月29日)では、委員会の審査報告の後、市長提出議案2件を可決、決算議案5件を認定、1件を可決及び認定、請願1件及び陳情1件を不採択としました。その後、市長提出の追加議案1件に同意するとともに、議員提出議案(意見書)について採決を行い、6件を可決、7件を否決、陳情1件を継続審査として、第3回定例会を閉会しました。

議会日誌	9月	8月	
29日	まちづくり環境委員会、議会運営委員会		
28日	本会議、総務委員会、厚生委員会、		
27日	全員協議会、各派代表者会議		
26日	決算審査特別委員会		
25日	三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会		
22日	調布飛行場安全利用及び国立天文台周辺地域まちづくり特別委員会		
21日	決算審査特別委員会		
20日	決算審査特別委員会		
19日	決算審査特別委員会		
15日	決算審査特別委員会		
14日	文教委員会		
13日	厚生委員会		
12日	まちづくり環境委員会		
11日	総務委員会		
8日	本会議、決算審査特別委員会		
7日	議会運営委員会、各派代表者会議		
5日	本会議		
4日	本会議		
1日	本会議		
		8月	
		1日	市議会安否確認訓練
		2日	文教委員会
		3日	厚生委員会
		7日	まちづくり環境委員会
		9日	総務委員会
		29日	議会運営委員会、各派代表者会議

本号の主な内容

- 2面
  - ◇可決した議案
  - ◇本会議及び予算・決算審査特別委員会インターネット配信
- 3面
  - ◇令和4年度決算審査報告
  - ◇委員会の活動
- 4面
  - ◇代表質疑
- 5面
  - ◇代表質疑
  - ◇一般質問
- 6、7面
  - ◇一般質問
- 8面
  - ◇第3回定例会審議結果
  - ◇本会議インターネット中継字幕配信等

# 第3回定例会 可決した議案

## 市長提出議案

### 条例

◆議会の議決に付すべき定期借地権の設定を伴う土地の貸付け又は借入れに関する条例

地方自治法第96条第2項の規定に基づき、5千平方メートル以上の定期借地権の設定を伴う土地の貸付け又は借入れについて、議会の議決に付すべき事件とするものです。

### 補正予算

◆令和5年度三鷹市一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ2億387万6千円を追加し、総額を80億6千387万4千円とすることともに、債務負担行為の補正を行うものです。主な内容として、財政調整基金積立金の増額、まちづくり施設整備基金積立金の増額、介護・障がい福祉サービス等事業所物価高騰対策支援事業費の増額、障がい者施設整備助成事業費の増額、健康福祉基金積立金の増額、保育施設等物価高騰対策支援事業費の増額、子ども・子育て基金積立金の増額、農業施設用燃料費助成事業費の計上、タクシー事業者継続支

援事業費の計上、校庭開放事業費の計上等を行うものです。歳入予算において、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増額等を行うものです。



朝の校庭開放が始まり早朝から登校する子どもたち

### 決算

◆令和4年度三鷹市一般会計歳入歳出決算の認定について

◆令和4年度三鷹市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

◆令和4年度三鷹市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◆令和4年度三鷹市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

◆令和4年度三鷹市下水道事業会計利益剰余金の処分及び決算の認定について

◆令和4年度三鷹市下水道事業会計利益剰余金の処分及び決算の認定について

### 人事

◆教育委員会委員の任命について

野村 幸史氏(新任)

### 議員提出議案

#### 意見書(要旨)

◆特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書

本市議会は、政府に対し、医療的ケアを含めた特別支援教育が必要な子どもの増加や様々な障がいのある児童・生徒に的確に対応した教育を実現するために、特別支援学校、学級等への教員等の適切な配置に向けて、次の事項について財政措置を含めた特段の措置を講ずることを求める。

(1)特別支援教育支援員の適切な配置 障がいのある児童・生徒に対し、学校における日常生活動作の介助を行ったり、発達障がいの児童・生徒に対し、学習活動上のサポート等を行う特別支援教育支援員の適切な配置への支援を行うこと。(2)特別支援教育コーディネーターの適切な配置 保護者や関係機関に対する学校の窓口として、また学校内の関係者や福祉、医療等の関係機関との連絡調整の役割を担い、子どもたちのニーズに合わせた支援をサポートする特別支援教育コーディネーターの適切な配置へ

の支援を行うこと。(3)看護師等の専門家の適切な配置 医療的ケアが必要な子どもや障がいのある子どもへの支援を的確に実施するために、看護師、PT(理学療法士)等の専門家の必要に応じた適切な配置への支援を行うこと。(4)特別支援学校のセンター的機能の強化 各学校でインクルーシブ教育を一体的に進めるために、学校長等に対する指導や研修等を実施し、特別支援学校のセンター的機能強化への支援を行うこと。(5)特別支援教育デジタル支援員(仮称)の配置 G I G Aスクール構想により整備された1人1台の端末を、特別支援学級や特別支援学校において、個々の特性や教育的ニーズに応じた支援ツールとして有効に活用するための特別支援教育デジタル支援員(仮称)の配置への支援を行うこと。(6)特別支援学校教諭免許状の取得支援 特別支援学校における教育の質の向上の観点から、教職員に対する特別支援学校教諭免許状の取得への支援を行うこと。あわせて、特別免許状についても強力に推進すること。

◆ブラッドパッチ療法(硬膜外自家血注入療法)に対する適正な診療上の評価等を求める意見書

◆脱炭素と自然再興に貢献するサーキュラーエコノミー(循環型経済)の推進を求める意見書

◆雇用施策との連携による重度障害者等就労支援特別事業の拡充を求める意見書

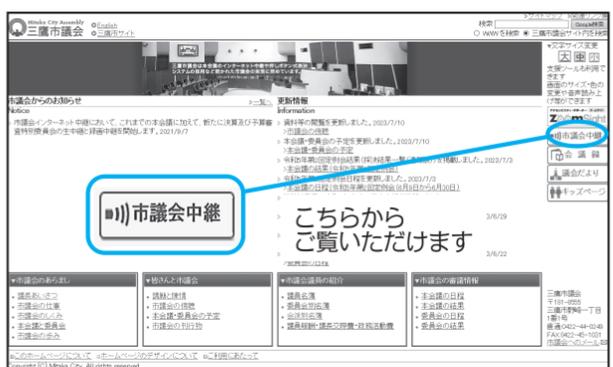
◆介護保険制度の安定的な運営のために次のことを求める。(1)介護保険制度における国庫負担割合を引き上げること。(2)地方交付税不交付団体に對しても十分な財政措置を行うこと。

◆保育委託費の弾力運用の見直しを求める意見書

◆保育委託費の弾力運用の見直しを求める意見書

## 本会議と予算・決算審査特別委員会のインターネット配信を行っています

三鷹市議会では、インターネットによる本会議と予算・決算審査特別委員会の生中継及び録画中継の配信を行っています。生中継については、原則としてその日の会議が始まる10分前から開始し、会議が終了するまでの間、また、録画中継については、原則として本会議または委員会を開催した日の翌々日の午前10時(ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日等を除きます)から開始し、当該本会議録または委員会記録が完成するまでの間、それぞれご覧いただくことができます。



※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

https://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp/



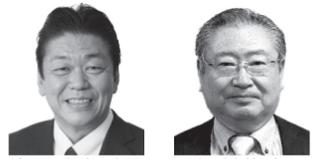
令和4年度決算

審査報告の概要

審査報告(要旨)

『令和4年度の本市の予算執行は、一般会計の歳入決算額は78億2千700万円、前年度比21億7千800万円余、2.7%の減、また歳出決算額は71億1千800万円余、前年度比22億8千300万円余、2.9%の減となり、予算に対する収入率は95.0%、執行率は92.2%であった。また、歳入歳出の差引残額は23億800万円余で、翌年度への繰越財源額を差し引いた実質収支は、21億9千500万円余となった。一方、特別会計を合わせた歳入決算額は1千159億5千万円余で、前年度比12億9千800万円余、1.1%の減、歳出決算額は1千122億3千200万円余、前年度比14億2千400万円余、1.2%の減であり、予算に対する収入率は95.4%、執行率は93.2%となる中で執行となった。このよう

監査委員の意見



岩見監査委員(議会選出) 河並代表監査委員

審査に付された一般会計をはじめ、各特別会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及び各基金の

運用状況を示す書類、下水道事業会計の決算書及び決算附属書類は、重要な点において、法令に適合し、かつ正確であると認められた。

厳しい財政状況下において、各部における主体的な経営努力により限られた財源を有効に活用し、計画した諸事業を実施してきたことを評価する。更なる事業見直しや経費削減を継続するとともに、適正事務管理制度の着実な運用に努め、市民から信頼される市政運営に取り組まれない。

定都市以外の市区町村は内部統制制度の整備が努力義務とされている中、本市においては、今後も自治体

に不利な地方自治体にならないよう、東京都に対して引き続き強く働きかけること。

な状況の中で、新型コロナウイルス感染症と物価高騰への対応と支援の継続、

2 ふるさと納税制度については、普通地方交付税不交付団体が受けている制度上の不利益を見直すように国に働きかけること。

「第4次三鷹市基本計画(第2次改定)」に基づく施策の推進、持続可能な自治体経営の推進の3点を市政運営の基本的な考え方に据え、ウクライナへの人道支援、市内産産物の活用促進に向けた取組、インクルーシブ遊具の整備、み

1 職員定数の適正な管理については、コロナ禍において臨時組織の設置や職員の兼務体制などが必要となったことを鑑み、職員定数の見直しや職員体制の充実・強化を図ること。

かバスネットの抜本的な見直し、「星空の街・あおぞらの街」全国大会の開催、休日診療所・休日調剤薬局等の一体的整備、スクール・コミュニティの実現に向けた学校3部制のモデル

2 適正事務管理制度については、外郭団体や財政援助団体へ手法の活用を働きかけること。

実施、吉村昭書斎の整備、「みたか地域ポイント」の試行実施など、基本構想が掲げる「一人間のあすへのまち」の実現に向けて、「高環境・高福祉のまちづく

3 三鷹市立図書館の基本的な運営方針に基づいた点検・評価の運用について

り」を進めたところである。また、地方自治法第150条第2項の規定により、指

4 令和5年度三鷹市一般会計補正予算(第5号) 原案可決

示している地方自治体には不利な点がある。今後、本市に

5 三鷹市一小学児童保育所A・B及び三鷹市北野小学児童保育所A・Bの指定管理者の公募について

定都市以外に比べて、本市に求められる社会的な要請に

6 三鷹市立小・中学校校庭危険物等調査除去業務中間報告について

求められる社会的な要請に

7 三鷹市交通ネットワーク全体構想(骨子案)について

求められる社会的な要請に

8 三鷹市公共施設等総合管理計画の一部見直しについて

求められる社会的な要請に

9 三鷹駅前地区のまちづくりに係る推進体制について

求められる社会的な要請に

10 三鷹市農業振興計画2022(第4次改定)策定について

求められる社会的な要請に

11 施設栽培用肥料購入費用支援の拡充について

求められる社会的な要請に

12 第四小学校及び中原小学校のアスベストについて

求められる社会的な要請に

13 井口特設グラウンドの土地利用について

求められる社会的な要請に

14 まちづくり環境委員会 8月7日

求められる社会的な要請に

15 行政報告 8月12日

求められる社会的な要請に

16 議案 9月12日

求められる社会的な要請に

17 請願 9月22日

委員会の活動

令和5年7月~9月

総務委員会

8月9日

行政報告

みたか地域ポイント事業について

ポランティア市民カメラマンについて

情報基盤システム等の更新について

市民参加でまちづくり協議会について

9月11日

議案

令和5年度三鷹市一般会計補正予算(第5号)

原案可決

行政報告

三鷹駅前地区まちづくり及び国立天文台周辺地区まちづくりに係る推進体制について

8月3日

行政報告

三鷹市一小学児童保育所A・B及び三鷹市北野小学児童保育所A・Bの指定管理者の公募について

子育て支援ニーズ調査及び子育てに関する生活実態調査について

保育所施設整備に係る補助金の過大支給について

9月13日

陳情

健康保険証を存続するよう、国に意見書提出を求めることについて

第三期中三鷹市障がい者(児)計画の策定に向けた検討状況について

三鷹市高齢者計画・第九期介護保険事業計画の策定に向けた検討状況について

調布基地跡地福祉施設整

備事業について

保育所施設整備に係る補助金の過大支給について

9月29日

厚生委員会

8月3日

行政報告

三鷹市交通ネットワーク全体構想(骨子案)について

9月12日

議案

議会の議決に付すべき定期借地権の設定を伴う土地の貸付け又は借入れに関する条例

三鷹市農業振興計画2022(第4次改定)策定について

施設栽培用肥料購入費用支援の拡充について

第四小学校及び中原小学校のアスベストについて

井口特設グラウンドの土地利用について

まちづくり環境委員会 8月7日

行政報告 8月12日

議案 9月12日

請願 9月22日

行政報告 9月25日

三鷹駅前地区のまちづくりに係る推進体制について

三鷹市公共施設等総合管理計画の一部見直しについて

コミュニティ交通実証運行について

声の議会だよりをご利用ください

本紙の内容をカセットテープ及びDVDに録音した「声の議会だより」を発行しています。ご希望の方にお届けいたしますので、議会事務局までご連絡ください。

# 代表質疑

9月8日の本会議で、各派の代表者7人が、令和4年度決算について質疑を行いました。要旨は次のとおりです。また、各議員タイトル欄のQRコードから録画中継をご覧いただけます。



市長 緊急時の柔軟な行政運営を行う一方で、三鷹駅南口中央通り東地区再開発や国立天文台周辺のまちづくりなど未来への投資、基本構想改正や基本計画策定に向けた市民参加でまちづくり協議会の活動など、今後のまちづくりの基盤となる取り組みを進めた。

## コロナと物価高騰対策へ 機動的に取り組み

自民クラブ  
土屋けんいち 幹事長



**議員** 令和4年度は新型コロナウイルスと物価高騰が地域経済や市民生活に大きな影響を及ぼした。まちづくりの進捗について伺う。

**市長** 緊急時の柔軟な行政運営を行う一方で、三鷹駅南口中央通り東地区再開発や国立天文台周辺のまちづくりなど未来への投資、基本構想改正や基本計画策定に向けた市民参加でまちづくり協議会の活動など、今後のまちづくりの基盤となる取り組みを進めた。

**議員** 同様に教育部門における状況について伺う。

**教育長** 子どもの学びや学校を核としたコミュニティ活動を止めることなく、学校3部制に関する検討を着実に進めることができた。

**議員** 当該年度、三鷹駅南口中央通り東地区再開発について地権者との合意形成ほどの程度進んだのか。

**市長** 「子どもの森」基本プラン策定の過程で一定の理解が得られたものと考えている。引き続き早期事業化を目指し調整を図っていく。

**議員** 当該年度に運用を開始した適正事務管理制度におけるコンプライアンスの

確保体制と主なりリスク対応策について伺う。

**第一副市長** 全庁的な推進体制を構築し、職員研修等で共通理解を深めることにも、優先対応リスクを選定し、各部署で自己評価・自己点検を行った。

**議員** コロナ禍の厳しい対応で職員体制の充実・強化を図ったことだが、適正な職員数について伺う。

**第一副市長** 現状では定数条例の上限人数に迫り、一定の見直しを検討する時期に来ているものと考えている。

**議員** ふるさと納税による市税への影響額が当初の見込額より1億円以上増加した主な要因について伺う。



三鷹市のふるさと納税案内サイト

**市民部長** 新基準による過度の返礼品競争抑制を見込んだが、物価高騰で返礼品に日用品を求める人が増え

たことなどが考えられる。〈その他の質問〉休日診療所・休日調剤薬局等の一体的施設についてなど

## 高環境・高福祉のまちづくりの更なる深化を目指せ



公明党  
赤松 大一 副幹事長



**議員** 三鷹駅前地区再開発など都市再生事業の推進に当たっては、地域防災拠点整備の視点と地域課題の解消が重要だ。事業所管の体制について所見を伺う。

**第三副市長** 多岐にわたる分野の連携と調整を円滑に推進するため、庁内横断的な体制を強化する。

**議員** 保育園での医療的ケア児の受け入れは十分とはいえない。次年度に向けてどのような検討をしたか。

**子ども政策部長** ケアの種別を限定せず、ケースごとに入園の可否を判断し受け入れを進めることとした。

**議員** 三小、井口小で行った長期休業期間を含む地域子どもクラブの毎日実施のニーズは更に高まるものと考えている。今後の取り組みについて伺う。

**議員** 三鷹駅前地区再開発など都市再生事業の推進に当たっては、地域防災拠点整備の視点と地域課題の解消が重要だ。事業所管の体制について所見を伺う。

**市長** オンライン研修等、参加者のニーズに沿った研修形態を検討するとともにデマンド交通の乗降スポットの設置等に取り組む。

**議員** ゼロカーボンシティに向けた庁内ペーパーレス化や公用車EV化など具体的な取り組みの検討と事業進捗の共有に係る国立天文台との連携について伺う。

**生活環境部長** 地球温暖化対策実行計画を改定し様々な施策を推進するとともに、国立天文台とは光害の防止などで連携していく。

**議員** 共生社会の実現に向け多様な市民の芸術活動を支援するオール・プリアクトは本市の魅力向上させるイベントだ。当該事業の今後の拡充について伺う。

**健康福祉部長** 商業関係者と福祉団体との連携で更に事業を拡充し共生とにぎわいのまちづくりを進める。

**議員** 福祉Laboどんぐり山における出前研修を踏まえた今後の取り組みと施

## 市民生活に寄り添った 市政運営を求める



立憲民主緑風会  
谷口 敏也 幹事長



**議員** 三鷹駅前と国立天文

台周辺の再開発事業につ

ては、市民に対し市の財政状況を含めたより丁寧な説明が必要だ。所見を伺う。

**市長** 時期を捉え経費や収支の見通しを明らかにし、広く理解してもらえよう周知の方法等を工夫する。

**議員** 太陽光発電設備等をリース契約で自宅に設置した場合、市の制度では助成対象にならないが、都の制度では設置した都民に還元することを条件にリース業者に助成をしている。都に条件を合わせるべきだ。

**生活環境部長** 市の制度において、市内のリース業者への助成を通して市民へ還元されることを想定している。業者への助成に、市民への還元を条件とすることは検討していきたい。

**議員** 東八道路の開通に伴う牟礼地区の騒音、振動対策を都に要請すべきだ。

**都市整備部長** 地域の要望を受け、都が速度抑制の看板を設置する予定と聞いている。今後必要に応じて都へ働きかけていきたい。

**議員** 部活動指導員の配置については、部活動の地域連携を掲げる国や都が予算を拡充すべきではないか。

**教育長** 国や都に財政支援を強く要請することにも、市としても学校3部制における部活動の在り方等について主体的に検討する。

**議員** 内部統制制度においては、業務上のミスを全庁的に共有し次に生かすことが重要だ。所見を伺う。

**第一副市長** 情報共有と各部署の主体的な取り組みを通して、より適正な事務執行に努めていく。

**議員** 財源拡充に向けた国への要望は、普通地方交付税不交付団体としてだけではなく、交付団体とも足並みをそろえて粘り強く行っていくべきではないか。

**第二副市長** 都市長会が一丸となって要望し、地方財政の充実、補填制度の創設などにつなげていきたい。

〈その他の質問〉新型コロナウイルス対策/地域における防災活動についてなど

## 福祉を増進し市民の命と暮らしを守れ



日本共産党  
栗原けんじ 副幹事長



**議員** 令和4年度においても新型コロナウイルス感染症の感染拡大が市民生活と地域経済に深刻な影響を与えた。同感染症に対する取り組みをどう総括するか。

**市長** 地域団体の協力や医療機関との連携により、円滑に感染拡大防止策を実施できた。5類移行後も一定の事業を継続していく。

**議員** 今後の感染症対応の

**議員** 部活動指導員の配置については、部活動の地域連携を掲げる国や都が予算を拡充すべきではないか。

**教育長** 国や都に財政支援を強く要請することにも、市としても学校3部制における部活動の在り方等について主体的に検討する。

**議員** 内部統制制度においては、業務上のミスを全庁的に共有し次に生かすことが重要だ。所見を伺う。

**第一副市長** 情報共有と各部署の主体的な取り組みを通して、より適正な事務執行に努めていく。

**議員** 財源拡充に向けた国への要望は、普通地方交付税不交付団体としてだけではなく、交付団体とも足並みをそろえて粘り強く行っていくべきではないか。

**第二副市長** 都市長会が一丸となって要望し、地方財政の充実、補填制度の創設などにつなげていきたい。

〈その他の質問〉新型コロナウイルス対策/地域における防災活動についてなど

## 市民の権利や利益を守る 市政運営を行え



市民派・無所属  
伊沢けんじ 副幹事長



**議員** 個人情報保護条例の改正に当たり、権利の濫用に係る条項を定めたことは、市民の情報請求権を侵害することにならないか。

**総務部長** 一定の判断基準としてガイドラインを作成し、権利行使を不当に妨げないよう配慮している。

**議員** 本市のコロナワクチン副反応疑い及び死亡報告は何件か。また、健康被害救済制度の申請状況と審査結果について伺う。

**健康福祉部長** 令和5年3月末時点で、副反応疑い報告48件のうち死亡3人、健康被害救済制度の申請12件のうち5件が国から認定され、残り7件は審査中だ。

**議員** 国立天文台北側敷地の遺跡試掘調査による現地の動植物への影響について

**議員** 個人情報保護条例の改正に当たり、権利の濫用に係る条項を定めたことは、市民の情報請求権を侵害することにならないか。

**総務部長** 一定の判断基準としてガイドラインを作成し、権利行使を不当に妨げないよう配慮している。

**議員** 本市のコロナワクチン副反応疑い及び死亡報告は何件か。また、健康被害救済制度の申請状況と審査結果について伺う。

**健康福祉部長** 令和5年3月末時点で、副反応疑い報告48件のうち死亡3人、健康被害救済制度の申請12件のうち5件が国から認定され、残り7件は審査中だ。

**議員** 国立天文台北側敷地の遺跡試掘調査による現地の動植物への影響について



国立天文台北側敷地の遺跡試掘調査の様子

も検討しなかったのか。

**企画部調整担当部長** 財源確保の問題のほか、国や都による広域的対応が必要との認識から見送った。

**議員** 新都市再生ビジョンでは、市民に身近な施設の老朽化対応が後回しにされている。コミュニティ・センターのプールについての検討状況を伺う。

**市長** 利用者の減少や修繕費の増加を踏まえ、施設の融合化、統合化の視点で現実的な対応を検討したい。

**議員** 人権基本条例(仮称)を制定する前に、パートナーシップ制度の実施など緊急の人権課題になぜ対応しないのか。

**議員** 個人情報保護条例の改正に当たり、権利の濫用に係る条項を定めたことは、市民の情報請求権を侵害することにならないか。

**総務部長** 一定の判断基準としてガイドラインを作成し、権利行使を不当に妨げないよう配慮している。

**議員** 本市のコロナワクチン副反応疑い及び死亡報告は何件か。また、健康被害救済制度の申請状況と審査結果について伺う。

**健康福祉部長** 令和5年3月末時点で、副反応疑い報告48件のうち死亡3人、健康被害救済制度の申請12件のうち5件が国から認定され、残り7件は審査中だ。

**議員** 国立天文台北側敷地の遺跡試掘調査による現地の動植物への影響について

心しようとしなかったのか。

**企画部長** 各施策に徹底する理念や方向性を条例で明確にした上で、市独自のパートナーシップ制度の導入も視野に検討を進める。

**議員** 市税収入、基金の積立額は増加している。基金を活用し、市独自の物価高騰対策とコロナ支援策を実施すべきではなかったか。

**企画部調整担当部長** 補正予算の編成や予備費充当等の措置を講じ、独自の支援策に柔軟かつ機動的に取り組んだ。

〈その他の質問〉国立天文台周辺のまちづくり/補聴器購入費助成についてなど

意見を踏まえて策定したものだ。今後も進捗に応じた丁寧な対応を心掛けたい。

**議員** 社会福祉協議会が指定管理者となっている児童保育所について、支援員の離職率の高さと職員不足を予算審査時に指摘した。待遇改善が必要ではないか。

**子ども政策部長** 人財確保に苦勞していると聞く。業務内容を精査し、指定管理料算定の中で、必要な人財が確保できるよう協議して再開発についてなど。

**議員** 移動児童館と中高生・若者交流事業の予算規模が小さい。移動児童館は牟礼地域だけでなく中学校区7カ所に拡充すべきだ。

**子ども政策部長** 拡充に当たっては住民協議会の協力や民間団体との連携など様々な手法を活用することも、職員の専門性向上に取り組んでいく。

いきたい。

**議員** 移動児童館と中高生・若者交流事業の予算規模が小さい。移動児童館は牟礼地域だけでなく中学校区7カ所に拡充すべきだ。

**子ども政策部長** 拡充に当たっては住民協議会の協力や民間団体との連携など様々な手法を活用することも、職員の専門性向上に取り組んでいく。

再開発についてなど。

### 選ばれる自治体となるために市の魅力を高めよ



都民ファーストの会  
山田さとみ 幹事長

**議員** 子どもたちが学びたくなる授業の開発に係る探究学習との共同研究について、参加した教員の成果と全校の教員が活用するため工夫について伺う。

**教育部長** 参加した教員の授業に明らかな変化を確認している。他の教員はタブレット端末での配信などで成果を共有している。

**議員** おくやみ窓口の実施を踏まえ、子どもに関する相談や手続き等にもワンストップ窓口を拡充することについて所見を伺う。

**企画部長** 今後の課題と認識し、他市の好事例を参考に、利用者視点に立った窓口の在り方を検討したい。

《その他の質問》個人市民税の増要因についてなど

### 基金残高の適切な管理で効率的な財政運営を



つなぐ二鷹の会  
成田ちひろ 幹事長

**議員** 財政調整基金の現在高が、目標の50億円を1億円上回っている。積み立ての考え方を伺う。

**企画部長** 50億円の目標は都市経営アクションプランを策定した令和元年度当時の財政状況から設定したもので、新たな標準財政規模等を踏まえ、次期プランで目標を修正していきたい。

**議員** 当該年度の基金の積み立てについて、まちづくり施設整備基金に厚めに積み立てた理由を伺う。

**企画部調整担当部長** 今後本格化する都市再生の取り組みによる将来のまちづくりを見据えた財政負担を見込んだものだ。

《その他の質問》予備費、財源の組み替えについてなど

## 一般質問

9月1日、4日、5日の本会議で、21人の議員が市政全般について一般質問を行いました。要旨は次のとおりです。



公明党  
佐々木かずよ 議員

### 認知症に優しいまち三鷹の構築を

認知症の方を地域全体で支える体制づくりに向け取り組みを推進する

**議員** 認知症基本法が成立し、共生社会の実現に尽力することが私たちの責務となった。行方不明者の探索にみたか安全安心メールを活用するなど一歩踏み込んだ対応に取り組むべきだ。

**健康福祉部調整担当部長** 都の情報共有サイト活用に加え、令和3年度から警察、事業者連絡協議会、市安全安心課等で行方不明者情報を共有する仕組みを導入した。

**議員** 我が国の家族介護者は全国で87万人、介護離職者は年間約10万人に上る。介護者のレスパイトケアの機会を充実させることが必要だ。所見を伺う。

**健康福祉部調整担当部長** 適切な介護サービスの利用や後方支援病床利用事業の案内等に努めていく。

**議員** かむことや飲むことができなくなると要介護状態になることが多いため、生涯を通じて口腔内の健康を維持することが重要だ。35歳未満の若年層への歯科健診の実施を検討せよ。

**保健医療担当部長** 今後、国が示す国民皆歯科健診の具体的な実施方法を注視しながら、歯科医師会と協議を重ね検討を進めたい。

### 子育て支援のワンストップ化を

ワンストップで全て手続きが済む体制構築を目指し取り組みを進める

**議員** 良好な母子関係を築く上で、母親を精神的、身体的にサポートする産後ケア事業は非常に重要だ。と

**保健医療担当部長** デイサービス型拡充やアウトリーチ型の導入を検討したい。

**議員** 母親や家族の負担を

**議員** 職によるアウトリーチ型支援に取り組むべきだ。

**保健医療担当部長** デイサービス型拡充やアウトリーチ型の導入を検討したい。

**議員** 母親や家族の負担を

軽減し、行政につながりやすくするために、出産前後の各種手続きのデジタル化やオンライン相談の更なる充実が必要ではないか。

**保健医療担当部長** オンライン申請の拡充とともに、相談のオンライン化について十分に検討したい。

**議員** 子育てサービスは非常に多岐にわたるため、一つの窓口で必要な支援に確実につながる仕組みが必要だ。子育て、福祉、教育部門が連携する子育て世代包括支援センターの体制を強化し、ワンストップで支援を提供していくことについて所見を伺う。

**子ども政策部長** まさに同センターが担う切れ目のない包括的な支援機能の一つであり、関係機関の連携強化と併せ検討を進める。



子ども発達支援センターでは子育てや子どもの発達の相談に対応している



立憲民主緑風会  
高谷真一朗 議員

### 街路灯の見直しで夜のまちに安心を

安全のために必要な照度を確保しつつ夜空の星が見えるまことにしたい

**議員** 宮下橋付近への横断歩道の設置は、周辺の状況から現時点では困難とのことだが、将来の実現に備えた対策を講じるべきだ。橋の架け替えに合わせて人の滞留場所を確保することについて所見を伺う。

**交通ネットワーク担当部長** 橋の両側に一定の歩行空間を確保する予定だ。今後周辺土地の活用転換の機会を捉え検討していきたい。

**議員** 市内の街路灯の路面照度は、警視庁安全・安心まちづくり推進要綱の照度基準を満たしていると認識しているが、青みがかった色味のため、夜のまち全体がとても暗く感じる。

**市長** 歩行者の安全確保や



街路灯のランプ取り替えの様子



立憲民主緑風会  
谷口 敏也 議員

### 水泳授業時間を確保し指導の充実を

猛暑対策や安全な指導体制を工夫しつつ必要な技能と知識を育てたい

**議員** 小・中学校の水泳授業は年間10時間程度とされているが、泳げないままの子どももいる。水泳指導の充実が必要ではないか。

**教育長** 水に親しむ楽しさに触れる中で水泳の基本の動きを身に付け、安全確保の知識や水難事故防止に係る思考力等を育てたい。

**議員** 今年、全国の海や川で溺水事故が多発した。市立小・中学校における着衣泳指導を拡充すべきだ。

**教育部長** 今年度は小学校9校、中学校2校で実施



立憲民主緑風会  
おばた和仁 議員

### 三鷹幼稚園の緑を子どもたちに残せ

百年の森構想につながる廃園後の園庭の活用を地権者と交渉したい

**議員** 三鷹駅近くで長い歴史を持つ三鷹幼稚園が廃園となる。貴重な緑にあふれるその園庭を引き続き子どもたちのために活用すべきだ。見解を伺う。

**市長** 市も同じ気持ちだ。スピード感を持って検討し地権者と交渉したい。

**議員** 市内幼稚園の定員充足率が低く経営が厳しくなっている。幼稚園の保育の質を確保する姿勢で補助金等の充実を検討すべきだ。

**子ども政策部長** これまでも市独自の補助金拡充に取り組んできた。幼稚園が積極的に選択されるよう時代のニーズに合った園運営に向け、共に検討していく。

**議員** 大規模地震等の際の避難所運営について、マニュアルに沿った訓練を頻繁に実施している地域がある一方、できていない地域があるのは問題ではないか。

**市長** コロナ禍でできなかった訓練をしっかりと再開す

るとともに、女性や外国人 ニュアールの再検討も必要と  
への配慮なども踏まえたマ 認識している。



日本共産党  
前田 まい 議員



### 全ての井戸で早急にPFAS検査を

健康への影響など国の検討状況を  
見定めて対応したい

議員 PFASの環境汚染  
と健康被害から市民の命と  
安全を守る手立てを早急に  
講じるべきだ。市内の全て  
の井戸を検査しているか。

議員 井口グラウンドへの  
医療機関の誘致について、  
病院建て替えは準備に何年  
もかかると言われ、手を挙  
げる病院があるか疑問だ。

生活環境部長 市内10カ所  
の井戸について5年ごとに  
水質調査を実施している  
が、PFASに関する検査

示する公募条件に基づき事  
業者が設計・工事等を検討  
することを想定している。  
議員 複数の自治体で補助  
金過大受給のあった株式会  
社コスモズに本市の保育を  
担わせるのは適切でない。  
今後どうするつもりか。

子ども政策部調整担当部長  
子どもや保護者の安心を第  
一に、動向を注視し、保育  
園の認可権を持つ都へ必要  
な協議等を働き掛けたい。

「その他の質問」英語スピ  
ーキングテストの実施につ  
いて



委託先で行われている水質検査の様子



日本共産党  
紫野あすか 議員



### 国民皆保険制度を守る立場を貫け

市民が安心して受診できるよう  
保険者の責任を全うする

議員 マイナンバーカード  
を持たない人が医療機関を  
保険適用で受診できるよう  
資格確認書を発行すること  
が自治体の負担となるが、  
現行の保険証を廃止しなけ  
れば必要のない作業だ。ど

ちらも使えるシステムにで  
きないのか。  
市民部長 保険証廃止は法  
改正によるものだ。事務負  
担等の軽減は26市の国保連  
営協議会で要望している。  
議員 マイナ保険証を巡る

大混乱の中で、現行の保険  
証が廃止になれば国民皆保  
険制度がもたらす壊れて  
しまうのではないかと  
議員 現行の保険証の廃止  
は一旦立ち止まるべきだと  
いう市民の声をしっかりと  
国へ届けてほしい。  
市民部長 そうした声があ  
ることは伝えていくほか、  
直接声を届ける方法として  
国のコールセンターを案内  
している。

議員 コロナ禍における前  
回の介護保険料改定で保険  
料を引き下げや据え置きと  
する自治体が多い中で本市  
は引き上げた。市民生活へ  
の影響をどう分析するか。  
市長 高齢者の生活と福祉  
実態調査を重ねることに、  
保険料を負担に感じている  
割合が増加していることを  
重く受け止めている。一方、  
調査結果では介護サービス  
の水準を保つためには負担  
の増加もやむを得ないとい  
う意見が最も多かった。  
議員 3年ごとの保険料改



日本共産党  
大城 美幸 議員



### 物価高騰下の介護保険料は据え置きを

有識者、介護保険事業者、市民による  
検討会議で真剣に議論していく

議員 基金の活用等の検討  
も含め、引き続き、低所得  
者にも配慮した適切な保険  
料を設定していく。  
議員 経済的理由による介  
護サービスの利用控えが懸  
念される。利用料の独自軽  
減が必要ではないか。  
健康福祉部調整担当部長  
他市の動向等について調査  
研究に取り組んでいく。

議員 全面的に保険料削減を  
検討する必要がある。ラ  
クロスは大沢野川グラウン  
ドの利用を案内する。

議員 国から一定の方向性が示されれば  
適切な対応が取れるよう努める

議員 PFASによる地下  
水の汚染が確認された場  
合、汚染源の遮断と水の浄  
化が必要だ。排出者に取り  
組みを求めることについて  
所見を伺う。  
生活環境部長 国において  
PFASの発生源となり得  
る施設周辺を調査してお  
り、必要に応じて連携して  
対応に当たる。  
議員 河川に蓄積するマイ  
クロプラスチックは、人工  
芝に由来するものが最も多  
いという調査結果がある。  
収集に努める。

議員 国は雇用施策との連  
携による重度障害者等就労  
支援特別事業を開始し、障  
がい者の経済活動でガイド  
ヘルパーの同行支援を可能  
とした。視覚障がい者が苦  
労している中で、本市は本  
事業を導入しないのか。  
健康福祉部長 事業者の人

フルインクルーシブ教育の実現を  
教員の増員等を国や都に要望し  
インクルーシブ教育の充実に努める

議員 障がいのある、ない  
で分ける教育は分断した社  
会につながるものと危惧す  
る。校舎への階段昇降機  
設置や、市費で教員を増員  
し障がいのある子のいるク

議員 認可保育園、地域型  
保育施設、定期利用保育室  
においては公費負担で使用  
済みおむつを回収している  
が、他の保育園や幼稚園で  
は、おむつは事業ごみ処理  
か保護者の持ち帰りとなっ  
ている。無料回収を市内全  
ての園に拡大し、平等な保  
育環境を整備すべきだ。  
市長 施設間の均衡を図る

議員 市内の保育園、幼稚園に平等な支援を  
使用済みおむつの無料回収について  
全園での実施に向けて検討する

議員 認可保育園、地域型  
保育施設、定期利用保育室  
においては公費負担で使用  
済みおむつを回収している  
が、他の保育園や幼稚園で  
は、おむつは事業ごみ処理  
か保護者の持ち帰りとなっ  
ている。無料回収を市内全  
ての園に拡大し、平等な保  
育環境を整備すべきだ。  
市長 施設間の均衡を図る

議員 市内の保育園、幼稚園に平等な支援を  
使用済みおむつの無料回収について  
全園での実施に向けて検討する

議員 認可保育園、地域型  
保育施設、定期利用保育室  
においては公費負担で使用  
済みおむつを回収している  
が、他の保育園や幼稚園で  
は、おむつは事業ごみ処理  
か保護者の持ち帰りとなっ  
ている。無料回収を市内全  
ての園に拡大し、平等な保  
育環境を整備すべきだ。  
市長 施設間の均衡を図る

議員 市内の保育園、幼稚園に平等な支援を  
使用済みおむつの無料回収について  
全園での実施に向けて検討する

議員 認可保育園、地域型  
保育施設、定期利用保育室  
においては公費負担で使用  
済みおむつを回収している  
が、他の保育園や幼稚園で  
は、おむつは事業ごみ処理  
か保護者の持ち帰りとなっ  
ている。無料回収を市内全  
ての園に拡大し、平等な保  
育環境を整備すべきだ。  
市長 施設間の均衡を図る

議員 市内の保育園、幼稚園に平等な支援を  
使用済みおむつの無料回収について  
全園での実施に向けて検討する

議員 認可保育園、地域型  
保育施設、定期利用保育室  
においては公費負担で使用  
済みおむつを回収している  
が、他の保育園や幼稚園で  
は、おむつは事業ごみ処理  
か保護者の持ち帰りとなっ  
ている。無料回収を市内全  
ての園に拡大し、平等な保  
育環境を整備すべきだ。  
市長 施設間の均衡を図る



きらりのちをめぐす  
市民派・無所属・れいわ  
伊沢けい子 議員



### 大沢グラウンドの防球ネットの整備を

全面張り替えが可能か確認できれば  
時期を含めて検討したい

議員 防球ネットについて  
クロスは大沢野川グラウン  
ドの利用を案内する。

議員 全面的に保険料削減を  
検討する必要がある。ラ  
クロスは大沢野川グラウン  
ドの利用を案内する。



きらりのちをめぐす  
市民派・無所属・れいわ  
野村 羊子 議員



### PFAS汚染の被害実態を調査せよ

国から一定の方向性が示されれば  
適切な対応が取れるよう努める

議員 PFASによる地下  
水の汚染が確認された場  
合、汚染源の遮断と水の浄  
化が必要だ。排出者に取り  
組みを求めることについて  
所見を伺う。  
生活環境部長 国において  
PFASの発生源となり得  
る施設周辺を調査してお  
り、必要に応じて連携して  
対応に当たる。  
議員 河川に蓄積するマイ  
クロプラスチックは、人工  
芝に由来するものが最も多  
いという調査結果がある。  
収集に努める。

議員 全面的に保険料削減を  
検討する必要がある。ラ  
クロスは大沢野川グラウン  
ドの利用を案内する。

ラスを20人学級にするなど  
環境整備を行い、全ての子  
どもを普通学級で一緒に教  
育することはできないか。  
教育長 教員が多様な子ど  
もに対応しながら一人一人  
努めていきたい。



自民クラブ  
吉野けんさく 議員



### 学生起業を支援し地域経済の活性化を

学生のビジネスコンテスト参加や  
まちづくりへの協力を推進する

議員 学生起業は市場に新  
たな価値観をもたらすし、地  
域や社会にプラスの影響を  
与える。学生起業の支援に  
ついて所見を伺う。  
市長 ネットワーク大学や  
市内に多くの大学がある利  
点を生かし、まちづくりへ  
の協力を通じ本市のファン  
になった学生が起業を志し  
てもらえるよう取り組む。  
議員 文科省は小・中学校  
での起業体験活動のモデル  
を構築し全国へ普及しよう  
としている。市立中学校で

議員 全面的に保険料削減を  
検討する必要がある。ラ  
クロスは大沢野川グラウン  
ドの利用を案内する。



自民クラブ  
太田みつこ 議員



### 市内の保育園、幼稚園に平等な支援を

使用済みおむつの無料回収について  
全園での実施に向けて検討する

議員 認可保育園、地域型  
保育施設、定期利用保育室  
においては公費負担で使用  
済みおむつを回収している  
が、他の保育園や幼稚園で  
は、おむつは事業ごみ処理  
か保護者の持ち帰りとなっ  
ている。無料回収を市内全  
ての園に拡大し、平等な保  
育環境を整備すべきだ。  
市長 施設間の均衡を図る

議員 全面的に保険料削減を  
検討する必要がある。ラ  
クロスは大沢野川グラウン  
ドの利用を案内する。

り、国や都へ補助制度の創設を求めるなど財源確保の検討が必要だ。併せて定員充足に向け、空きのある施設の情報提供に努める。〈その他の質問〉子育て世帯包括支援センターについて



自民クラブ 吉田まさとし 議員



市道にはみ出た支障木へ適切な対処を

民法改正後も、所有者の理解を得ながら伐採の交渉を進めていく

議員 今年猛暑で街路樹の枝や雑草の伸びが早く、枯れる低木も多かった。街路樹の剪定や落ち葉の清掃、植樹帯の除草等の対応や管理状況について伺う。

都市整備部長 樹木の剪定や除草等の管理は造園業者に委託し、落ち葉清掃は、

みちパートナー事業のボランティア団体が主体的に実施している。街路樹の通行への支障や安全面については、市の道路パトロールが巡回し確認している。



自民クラブ 池田 有也 議員



指定保存樹木伐採にも助成適用を

地権者の善意に支えられた制度が今後も存続する方策を検討する

議員 地域のお祭り会場の保存樹木が枯れていたため地域の有志で伐採した。安全上やむを得ない場合は、伐採費用の助成を検討すべきではないか。

市長 助成をするのか市で緊急対応するのか、何らかの方法を検討したい。

議員 猛暑の登下校時の熱中症対策が課題だ。通学路上の協力者宅や店舗等に給水スポットを設ける事例が

ツ推進の視点から団体予約方式を採用してきたが、個人利用の需要の広がりを踏まえ、早急に検討する。



自民クラブ 加藤こうじ 議員



羽沢小移転の理解確保に努めよ

期待できる多くのメリットについてしっかりと説明していく

議員 国立天文台周辺地域土地利用基本方針に羽沢小学校の移転の検討が記載されている。これまで地域や学校関係団体へのヒアリング、住民説明会などを重ねる中で、市民からどのような意見があったか。

市長 緑の中で子どもたちが学べる夢のある計画だ、大沢台小も移転したい等の意見の一方、天文台の森の伐採を懸念する声もある。

議員 羽沢小の移転によりどのような効果があるか。市長 浸水予想区域から高台への移転により、災害時の避難所機能を含む防災拠点確保できる。また、天文台の森を保全・再生しながら学校教育と多世代交流の場を創出できる。



国立天文台周辺地域への移転が検討されている羽沢小学校



無所属 半田 伸明 議員



景気悪化局面では開発事業は中断せよ

財政的に苦しくても進めるべきか状況に応じて見極めたい

議員 景気とは波であり、リーマン・ショックのような急激な景気悪化はいつでも起こり得る。今は株高で円安の局面であるが、株安で円高になることは近い将来あると見ている。景気悪化局面においても三鷹駅前

立天文台のまちづくりは未来に向けたまちづくりの最優先プロジェクトであり、着実な実施に向け、基金の積み立てなど計画的な財源確保を図っている。景気の悪化による市財政への影響は様々であり現段階で断定できないが、その時点の状況に応じて、実施の是非について総合的に政策判断をしたい。



つなぐ三鷹の会 成田ちひろ 議員



学校プールの全市的、複合的な検討を

共同利用や民間施設活用など時代に即した見直しを検討していく

議員 学校の屋外プールの授業には、熱中症リスクなど様々な課題がある。新都市再生ビジョンでは、老朽化した学校プールを地域にも開放する屋内プールとすることや集約化を検討しているが、公共施設全体のプールの在り方を考える際に学校プールについて

議員 授業は教員が主として行うものであるが、今後、必要に応じて民間の人財とも連携し、授業改善に取り組んでいく。

市長 ハード・ソフト両面



日本維新の会 中泉きよし 議員



副市長3人体制下での成果目標を問う

3人の副市長全員が各分野の目標をより迅速に達成することを目指す

議員 三鷹駅前再開発について、コンセプトブックやまちづくり基本構想に「無機質で冷たい」、「圧迫感のある」など現在の街並みへの強い懸念感があらわな表記が見られる。再開発を急ぐあまり、まちへの愛情と敬意を忘れてはいないか。市長 三鷹駅前、かつての新田開発の区画が現在の住宅地に継承され、東西道

市長 3人の副市長のリーダーシップのもと、各分野の目標を少しでも早く実現することが成果目標だ。



参政党 蛭澤 征剛 議員



人権問題の解決に条例制定は必要が

人権課題に全市的、継続的な体制で取り組むためのもの

議員 人権の尊重は憲法に明記されているにもかかわらず、市が独自に人権基本条例(仮称)を制定することとした背景を伺う。市長 子どもの貧困や認知症高齢者、LGBTの対応などの課題が顕在化する中で、人権問題は市民に身近な基礎自治体が真剣に取り組むべき課題だと認識した。その解決に向けて理念的な方向を定めるものだ。議員 6月に示された条例



都民ファーストの会 山田さとみ 議員



市民協働の仕組みの更なる発展を

マチコエの取り組み後の新たな協働の在り方を引き続き議論したい

議員 市民参加でまちづくり協議会から提案された、市民協働の継続と新たな仕組みづくり等を実現するため、行政施策の市民参加型評価制度の導入と、協働の促進役となる職員の育成が不可欠だ。所見を伺う。市長 職員がコーディネーター役として学習を重ねると同時に全庁的な体制づくりを検討し、市民の声を聞きながら、市民参加の在り方について深めていく。議員 発達に課題のある子どもを地域全体で支援するため、当事者のほか関係機関や団体等による協議会を設置し、目標を共有し改善に取り組み参加型評価を導入すべきだ。所見を伺う。子ども政策部長 障がい児の支援施策と親和性の高い手法であり、今後研究していく。教育長 既存の教育支援推進委員会では、入学前の子ども・保護者の声の把握などは十分でないことから、関係者による協議会を設置し実効性あるものできれば、大いに期待できる。

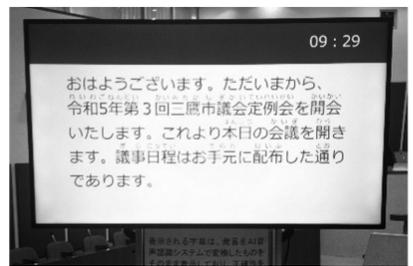
令和5年第3回定例会審議結果

Table with columns for 議員名 (議員), 議案等の名称 (議案), 議決結果 (議決), and 議決月日 (議決). Rows include items like '議会の議決に付すべき定期借地権の設定を伴う土地の貸付け又は借入れに関する条例' and '令和5年度三鷹市一般会計補正予算(第5号)'.

※ 会派名の略称は次のとおり... ※ 議員名の下括弧は党派名... ※ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり... ※ 議員氏名欄の意味はそれぞれ次のとおり... ※ 討論の様子については、市議会ホームページ(2面参照)の市議会中継(録画中継)でご覧いただけます。(注) 可否同数のため、議長裁決

本会議インターネット中継の字幕配信と議場内傍聴席のモニターへの字幕表示を始めました

より分かりやすく、親しみやすい市議会の実現を目指して、令和5年第3回定例会よりAIによる音声認識技術を活用した本会議インターネット中継における字幕配信を始めました。また、議場内の傍聴席にも議場での発言がリアルタイムで字幕表示されるモニターを設置しました。※表示される字幕は、発言をAI音声認識システムで変換したものをそのまま掲載しており、正確性を担保するものではありません。



傍聴席に設置された字幕モニター

《令和5年第4回定例会の予定》

Table showing the schedule for the 4th regular meeting, including dates (e.g., 11月30日, 12月1日) and topics (e.g., 本会議(一般質問), 第1回請願・陳情締め切り).

※ 上記日程は変更になる場合があります。なお、本会議の開議時間は、通常午前9時30分を予定しています。※ 請願・陳情は、本庁舎3階の議会事務局で受け付けています。なお、提出を希望される場合は、あらかじめ会派または議員にご相談をいただくようお願いいたします。

「みたか議会だより」は三鷹市シルバー人材センター会員がお届けしています。⇒シルバー人材センター ☎ 0422(48)6721

電話 三鷹市議会事務局 0422(44)10349